令和6年度 幼保連携型認定こども園 美里さくら幼稚園 年間保健計画

				作成者: 櫻沢 克哉
年間目標		・清潔で安全な環境を整え、感染症の流行や事故を防止する。 ・健康状態の観察を行い、異常の早期発見・対応に努め園児が健康に過ごせるようサポートする。 ・月齢、年齢に見合った生活援助を行い、自ら健康に関する生活動作を身につけていけるよう援助する。		
	目 標	行 事 予 定	留意点	家庭との連携
1期(4月~5月)	・健康、発育状況を把握する。 ・家庭と園の生活リズムを整える。 ・食中毒の予防。	・新入園児や進級園児の面談・定期健康診断・歯科検診・身体測定(1回/月)・手洗いうがいの指導	・入園前の健康状態、体質等の把握。 ・日々の健康状態、発育を把握する。 ・保育を通して園児との信頼関係を構築していく。 ・健診がスムーズにいくよう職員同士で連携をとる。 ・保育室内が清潔に保たれているか、危険箇所はないか確認、対応する。 ・危険箇所は直ちに修理または交換を行う。	・家庭生活と園生活の違いについて知らせる。・入園前の健康状態、生活状況の情報提供を呼びかける。・入園前に終了していない予防接種は接種を促す。・健康診断、歯科検診、身体測定の結果を知らせ、必要時アドバイスする。
2期 (6月~8月)	・暑さに負けず元気に過ごす。 ・安全に水遊びを楽しみ、水遊び を通して健康な身体づくりを行う。	・水遊びの安全管理 ・健康管理 ・身体測定(1回/月) ・手洗いうがいの指導	 ・水遊びを行う前に、身体を流水で洗い流す。 ・食欲の減退や体力の低下に注意し、栄養・睡眠が十分にとれるよう援助する。 ・季節の変わり目の体調管理に留意する。 ・水遊びの衛生管理、水温、気温、水質、時間を確認する。 ・夏に流行する疾患を踏まえ、日々の健康管理を観察する。 ・水遊びを行えない月齢の乳児は汗を流す目的で沐浴を行い、皮膚を清潔に保つ。 ・冷房による室温管理、換気に注意する。 	・夏に流行する疾患について周知する(保健だより) ・熱中症予防について ・水遊び期間の健康チェックへの協力 ・栄養、睡眠、休息が十分にとれるよう協力依頼する。 ・夏休み期間により、生活が乱れないよう協力を依頼する。
3期 9 月 1 2 月	・寒さに負けない体力つくりをする。 ・インフルエンザを含む風邪の予防に 努める。	・定期健康診断 ・身体測定(1回/月) ・手洗いうがいの指導 ・鼻のかみかた指導	 ・年齢、体調などを考慮し、無理のない範囲で体力 促進を促していく。 ・戸外活動が増えるため、事故防止に努める。 ・部屋の温度、湿度、換気に注意し、適切な環境を 保つ。 ・活動毎に手洗いうがいを行う。 ・季節の変わり目の体調管理に留意する。 	 ・足にあっている靴選びについて情報を提供をする。 ・活動しやすい衣服、靴を用意してもらう。 ・目の愛護デーにあわせ、視力について情報提供する。 ・冬に流行する感染症について情報提供し、早めの受診を呼びかける。
4期(1月~3月)	・生活リズムを整える。 ・寒さに負けない体力つくりをする。 ・感染症予防に努め健康に過ごす。	・身体測定(1回/月) ・手洗いうがいの指導 ・新入園時との面談(必要時)	 ・インフルエンザや胃腸炎などの感染症が多くなる時期のため早期発見、予防に努める。 ・感染症発生時は、拡大防止のため適切に対応する。 ・乾燥による皮膚トラブルも増えるため、皮膚の状況を観察し、必要に応じて対応していく。 ・室温と外気温の差があるため衣服の調節に努める。 ・戸外活動時の事故防止に努める。 ・進級にむけて予防接種の接種状況を確認する。 	 ・長期休み時の生活リズムが崩れないよう協力を依頼する。 ・生活リズムを整え、朝食の大切さを知らせていく。 ・進級するに向けて予防接種の漏れがある場合は接種を促す。 ・新入園児への感染症や、体調不良時、怪我をしたときなど園での対応を説明する。